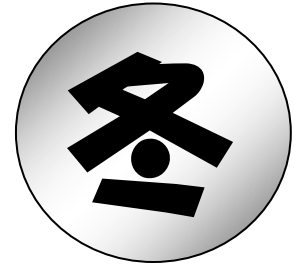


SSKU

2014

お元気ですか?
イリアンソス
です。



- 社会福祉法人イリアンソス
- のぞみの家
東久留米市下里2-7-18
042-473-9027
042-473-9036 (F)
nozomi@iriansos.or.jp
 - 活動センターかなえ
東久留米市南沢2-20-51
042-451-0252
042-451-0262 (F)
kanae@iriansos.or.jp
 - なかまの家
東久留米市中央町2-1-47
042-472-7130
042-444-3722 (F)
nakama@iriansos.or.jp
 - 生活寮「うみ」「そら」
東久留米市下里4-2-7
042-476-3400 (F 兼)
sora@iriansos.or.jp
 - 生活寮「にじ」「かぜ」
東久留米市下里5-10-10
042-420-9943
kaze@iriansos.or.jp
 - このみ
東久留米市幸町3-8-23
042-473-9667

理事長の散歩道⑤

特集

レク楽しんでます！！

連載 がんばれイリアンソス⑩

「ボランティアを通して感じること」

のぞみの家 ボランティア 和智 笑江さん

理事長の散歩道



理事長の散歩道 ⑤

社会福祉法人イリアンソス
理事長 磯部光孝

きょうされん岩手支部から障害の重い人たちのグループホームの取り組の話をして欲しいと依頼があり、12月8日の土曜日に岩手県奥州市に行ってきました。ちょうど、東京が大雪の日です。朝、8時の新幹線で出かけましたが、雪の影響はなく無事に水沢江刺駅につきました。出迎えた方に、寒いですねと話しかけたのですが、いつもは道路のアスファルトが見えないくらい雪があるのに、今年は雪が少なく道路のアスファルトが見えているので、逆に驚いていると話してくれました。

地方の大変さを実感

きょうされん加盟である社会福祉法人ひまわり会は、知的や身体の方の通所やケアホームを運営しています。広い敷地に、どの事業も1階建てでさすが土地が安いといいなあと感じました。

学習会は、岩手県内から20名くらいの人が集まり、きょうされんの加盟のお誘いも含めてケアホーム、グループホームの学習をしました。特に、東京都が補助している仕組みは、とても羨ましがられました。東京以外では国の給付費だけで運営しなければならぬためケアホームやグループホームの運営は厳

しく、少ないスタッフで障害のある人への支援を行っている実態を目の当たりにしました。また、利用者も土日などの休日は、ホームを利用しないと給付費が入らないので、自宅には帰らないそうです。利用者が気軽に選べない状況があり、制度の矛盾を実感しました。障害者権利条約のなかでも「障害者が、他の者と平等に、居住地を選択し、及びどこで誰と生活するかを選択する機会を有すること並びに特定の居住施設で生活する義務を負わないこと」とされています。東京の取り組みを多くの人に伝えて、同じ日本のなかで自由に暮らす場を決められるような環境を作っていかなければならないと感じました。

雪国の体験

夕方から雲行きが変わり、徐々に寒くなってきました。折角、岩手に来たのだからと慰労会の席を作っていただきました。現在は、奥州市と名前が変わりましたが、もともとの名は水沢市です。駅前には、シャッター街になっており、飲み屋のネオンだけが目立っていました。研修会が5時で終わったのですが、その時間では地元の飲み屋はまだ開店しておらず、東京でも見かけるチェーン店に入ることになりました。まあ、残念でしたが、仲間と飲めて楽しい一夜を過ごしました。

次の朝、ホテルから街を見ると真っ白な雪景色に変わっていました。東京で降った雪が東北にも来たのです。道路ももうアスファルトは見えません。そんな東北の冬を満喫しよ

うと、朝食後8時くらいでしたが、街を歩くことにしました。

靴にスパイクを付けて滑らないようにして歩きました。が、歩道は雪かきがありません。道路はときおり車や除雪車が走っており、歩いている人は全くなません。街の人は雪かきで大変な様子でした。こんな時に歩いているのはおかしいかなと感じながら、雪の駅の周辺を歩きました。

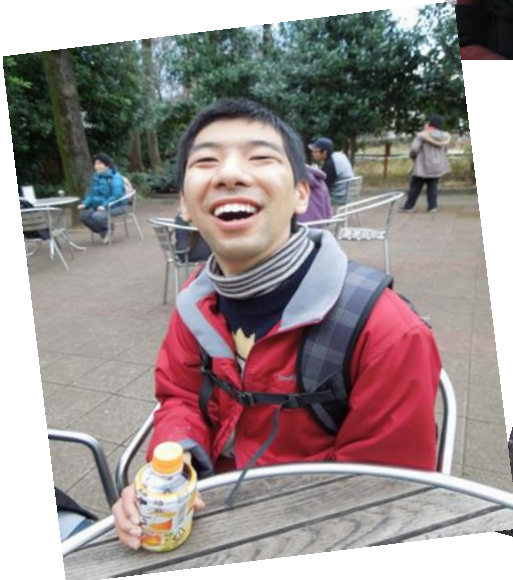
10時38分の新幹線で東京に帰るため、10時にホテルに車で迎えに来てくれる約束になっていました。なかなか迎えが来ませんでした。10分遅れてやっと来てくれたので、「やあ、新幹線に乗り遅れるんじゃないか、はらはらしましたよ」と迎えの人に伝えたら、「間に合うと思って駐車場に行ったら、雪が積もって車を出せなくて、雪かきをしていたら遅れてしまった」と話してくれました。やっぱり、雪国は大変だなあとつくづく思いました。



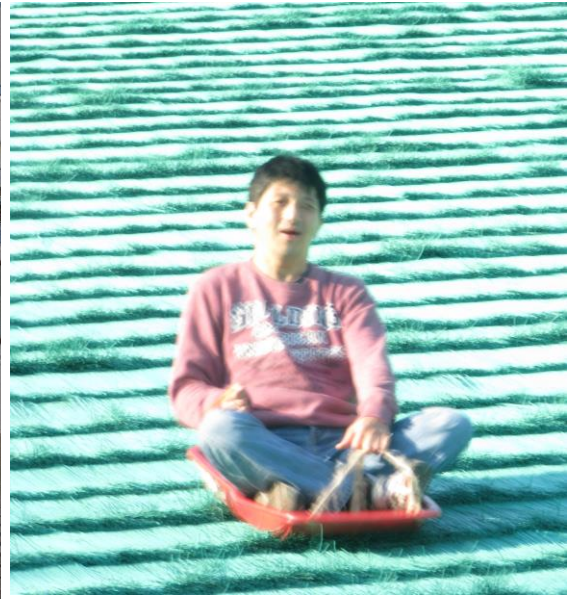


今回の特集記事は各事業所のレクの紹介です。各事業所・グループで様々な特色があります。レクに向けての準備の方法や目的もそれぞれです。

今回はいつも以上に写真を多く掲載して様子を伝えようと思います。



レク 楽しんでいきますー!!



のぞみの家

のぞみの家は、たんぼぼ班・おひさま班・チャレンジ班に分かれて1ヶ月に1度、金曜日に外出レクリエーションを楽しんでいます。プール・公園・外食・ショッピングなど行く場所も少しずつ増えてきました。レクを楽しみに仕事を頑張る方や金曜日待ちきれずにソワソワする方もいます。何より楽しみなのは食事です。給食も美味しいけれど、いつもと違った食事に皆さんの目の輝きも違います。



たんぼぼ班レク

- 4月 小金井公園&回転寿司
- 5月 室内プール
- 6月 室内プール
- 7月 室内プール
- 8月 室内プール
- 9月 室内プール
- 10月 創作活動
- 11月 小金井公園
- 12月 クリスマス会

チャレンジ班レク

- 4月 武蔵村山イオンモール
- 5月 ボウリング
- 6月 武蔵村山イオンモール
- 7月 武蔵村山イオンモール
- 8月 カラオケ
- 9月 小金井公園
- 10月 武蔵村山イオンモール
- 11月 武蔵村山イオンモール
- 12月 忘年会(カラオケ)

おひさま班レク

- 4月 お花見
- 5月 室内プール
- 6月 室内プール
- 7月 室内プール
- 8月 外食
- 9月 武蔵村山イオンモール
- 10月 武蔵村山イオンモール
- 11月 小金井公園
- 12月 クリスマス会

かなえ だるま班レク

だるま班では、しっかりと見通しを持って楽しむことができるように取り組んでいます。

まず、見通しを持って楽しむことができますよう、前日に創作活動の時間を設けています。明日行く場所のイメージをしながら絵を描いて、レクの流れを確認しています。大きな紙に、明日行く場所(例えば公園や遊園地)の絵を担当する人・乗っていく車の絵を描く人・ご飯の絵を描く人・場所の文字を書く人などそれぞれが担当し、みんなでレクの絵を作っていきます。最後にみんなで絵を発表しながら一日の予定を確認しています。



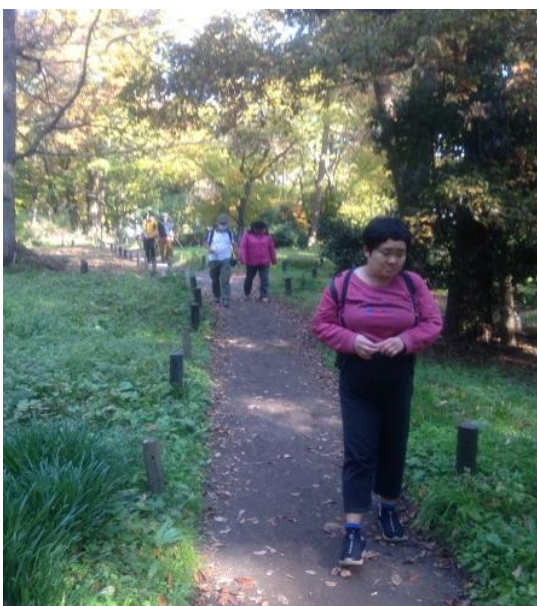
かなえ レク

4月	親睦会
5月	野川公園
6月	カラオケ
7月	
8月	園庭プール
9月	カラオケ
10月	カラオケ
11月	小金井公園
12月	クリスマス会

レクの行先は、できるだけ季節を感じるような場所に行く回数を重ねています。何度かその場所に行く回数を重ねることで、しっかりと見通しを持てるようになってきている人もいます。

楽しみ方はそれぞれで、歩くのがとても気持ちよさそうな人・お昼ご飯が楽しみな人・散歩した後のジュースが楽しみな人、などそれぞれが楽しみ仕事では見られない笑顔を見せてくれます。また、みんなで一緒に行動できることも増えており、だるま班みんなが一緒に行動できることがみんなとても嬉しうです。

同じ場所に行く回数を重ねていくことで、慣れた場所が増えて、みんなが楽しめる『レク』に行くことができていると思えます。見通しを持って楽しんでる姿が見られますが、



今後は少しずつ新しい場所にも出かけ、楽しめる場所が一つでも多く増やしていく事ができると良いなと思っています。

なかまの家

なかまの家では月に1回のペースで色々な場所に出かけます。レクリエーションの内容は事前に自治会（どんどん会）でみんなから要望を聞きます。



「どこに行きたい?」「何食べたい?」「あれしたい、これしたい。」などなど、みんなレクリエーションの話しをしている時は表情豊かで楽しそうにしています。
パンフレットなどある時はもうそれとにらめっこです。写真を指さして嬉しそうにしていたり、誰と一緒にいきたいとアピールしたりとても賑やかです。
当日はみんな待ちきれない様子です。食べるのが好きだったり、散歩がしたかったりや要求は様々です。グループ行動なので仲間と一緒に過ごす時間も楽しみのひとつです。

なかまの家 レク

- 4月 親睦会
- 5月 小金井公園
- 6月 旅行
- 7月 カラオケ
- 8月 3班に別れて外食
- 9月 ジョイフル本田
- 10月 昭和記念公園
- 11月 カラオケ
- 12月 忘年会



がんばれ イリアンソス! シリーズ⑪

「ボランティアを通して感じること」

のぞみの家 ボランティア 和智 笑江 さん

子供たちが結婚して家を出て行き、一人で過ごす時間が多くなった数年後、毎日時間を無駄に過ごしているようで、何かしたい何かをしなればという思いにかられ思い切った社協をたずねてみました。

でもその時は決心がつかず、しばらくして市報でボランティア講座があると知りでかけてみました。(それは夏休み前の小中学生向けの講座だとしてわかったのですが)

たくさんある施設やグループ等の資料の中で“食事の介助等”となっていたので、それなら私にできるかなと軽い気持ちでのぞみの家を選ばせていただきました。

のぞみの家は自宅からも近く散歩コースの白山公園の北側にあるので場所は知っていましたが、どのような施設なのかということ

は全く知りませんでした。
不安と緊張の初日、「絵の仕事の手伝いを」と言われビックリ!

障害のある方たちと接するのは初めてでしたし、絵心のない私で大丈夫なのかしらと心配になってしまいました。スタッフが皆さんとても親切でいろいろ気をつけてくださりかえって申し訳ない気持ちでいっぱい

した。

そしてまず、感じたのが、皆さんがやさしくて、明るくて、楽しそうなことでした。こういう職場があるんだという驚きでした。

利用者さんたちに対するやさしい目ざし、明るい声かけ、暖かい対応、心配りがなされ、またスタッフの方たちもお互いに思いやりながら働いています。

仕事内容は大変でもみんなのやさしさに包まれた環境が明るさ、暖かさにつながるのだとのぞみに行くたびに感じています。

利用者のみなさんもそれぞれ自分のできることを一生懸命頑張っていて、スタッフの方たちとのやさしい関わりがのぞみの家の穏やかな暖かい雰囲気を作り出しているのだと感じ、のぞみの行った日は心が温まり私も少しやさしくなれるような気になります。そして、私も頑張らなくちゃという思いを強くします。

ボランティアなんてとてもおこがましく、ほんの少しお役に立てればという思いでしたが逆にのぞみの皆さんから何倍も私の心を満たすエネルギーをもらっているような気がします。

無理をすると続かないよと言う友人の助言もあり週1回だけにさせていただいていますがかえって皆さんに迷惑をかけるかなと思いつつ、これからでもできる限り続けさせていた

きたいと思っています。どうぞよろしくお願



法人行事

くるてん

『リサイクル久留店』
のぞみの家 チャレンジ班が中心となって、手作りケーキなども販売
しています。

◎日程:

4月10日(木)24日(木)

◎場所:滝山団地センター前広場

※雨天中止 気温によって中止・開催時間短縮の場合もあります。

ご寄付をいただきました。

法人各施設にご寄付をいただいております。誠に
ありがとうございました。
いただいたご寄付は法人各施設の充実や、将来構
想の資金として大切に使用させていただきます。

(2月末まで)

藤田 祐子様
イトーヨーカドーザ・プライス滝山支部様
渡辺 行教様

表紙の写真

のぞみの家のたんぽぽ班の牛乳パック回収
仕事の様子です。
スーパー・集会所・保育園などに行っていま
す。

《 発行 》

特定非営利法人 障害者団体定期刊行物協会

〒157-0073 東京都世田谷区砧 6-26-21

Tel 03-3416-1698 Fax 03-3416-3129

《 企画、編集 》

社会福祉法人 イリアンソス

〒203-0043 東京都東久留米市下里 2-7-18

Tel 042-473-9027 Fax 042-473-9036

《 編集委員会 》

磯部光孝・多田由美・大河原敏和・小川清親
矢島正樹・吉田遊佑・勝田誠矢



定価 100円

編集後記

私が高校を卒業して福祉の仕事に就いてから、もうすぐ一年が経とうとしています。小学生の頃からやってみたくていた仕事ですが、いざやってみると難しく、毎日がとても勉強になっていきます。コミュニケーションの取り方等わからない事は先輩方に教わり「こういう考え方があるんだ」と考えを改めさせられ、沢山の可能性が発見でき楽しくもあります。立派な社会人と呼ばれるように、これからも頑張っていきたいと思えます。

のぞみの家 勝田誠矢